

第 142 回簿記検定試験 2 級解答用紙

商業簿記

第 1 問 (20 点)

	仕		訳	
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第 142 回簿記検定試験 2 級解答用紙

商業簿記

第2問 (20点)

株主資本等変動計算書

自平成 26 年 4 月 1 日 至平成 27 年 3 月 31 日

(単位：円)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	そ の 他 資 本 剰 余 金
当 期 首 残 高	10,000,000	540,000	150,000
当 期 変 動 額			
新 株 の 発 行	()	()	
剰 余 金 の 配 当		()	△ ()
別 途 積 立 金 の 積 立 て			
吸 収 合 併	()	()	()
当 期 純 利 益			
当 期 変 動 額 合 計	()	()	()
当 期 末 残 高	()	()	()

(下段へ続く)

(上段より続く)

	株 主 資 本			
	利 益 剰 余 金			株 主 資 本 合 計
	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金		
		別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金	
当 期 首 残 高	240,000	120,000	950,000	12,000,000
当 期 変 動 額				
新 株 の 発 行				()
剰 余 金 の 配 当	()		△ ()	△ ()
別 途 積 立 金 の 積 立 て		()	△ ()	—
吸 収 合 併				()
当 期 純 利 益			()	()
当 期 変 動 額 合 計	()	()	()	()
当 期 末 残 高	()	()	()	()

第 142 回簿記検定試験 2 級解答用紙

商業簿記

第3問 (20点)

貸借対照表

平成 28 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流 動 資 産		I 流 動 負 債	
現 金 預 金 ()		短 期 借 入 金 ()	
受 取 手 形 ()		支 払 手 形 ()	
売 掛 金 ()		買 掛 金 ()	
商 品 ()		未 払 金 ()	
前 払 費 用 ()		未 払 費 用 ()	
() ()		() ()	
貸 倒 引 当 金 (△)		賞 与 引 当 金 ()	
流 動 資 産 合 計 ()		流 動 負 債 合 計 ()	
II 固 定 資 産		II 固 定 負 債	
有 形 固 定 資 産		() ()	
建 物 ()		固 定 負 債 合 計 ()	
建物減価償却累計額 (△)		負 債 合 計 ()	
備 品 ()			
備品減価償却累計額 (△)			
土 地 ()			
有 形 固 定 資 産 合 計 ()		純 資 産 の 部	
無 形 固 定 資 産		I 資 本 金 ()	
商 標 権 ()		II 資 本 準 備 金 ()	
無 形 固 定 資 産 合 計 ()		III 利 益 剰 余 金	
投 資 そ の 他 の 資 産		利 益 準 備 金 ()	
() ()		() ()	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計 ()		利 益 剰 余 金 合 計 ()	
固 定 資 産 合 計 ()		純 資 産 合 計 ()	
資 産 合 計 ()		負 債 及 び 純 資 産 合 計 ()	

第 142 回簿記検定試験 2 級解答用紙

工業簿記

第4問 (20点)

問1

借方科目	金額	貸方科目	金額

問2

借方科目	金額	貸方科目	金額

問3

	円 (有利差異 ・ 不利差異)
--	-------------------

(有利差異・不利差異) のいずれかを○で囲みなさい。

問4

予算差異	円 (有利差異 ・ 不利差異)
能率差異	円 (有利差異 ・ 不利差異)
操業度差異	円 (有利差異 ・ 不利差異)

(有利差異・不利差異) のいずれかを○で囲みなさい。

第5問 (20点)

- 第 1 工程月末仕掛品の原料費 = 円
- 第 1 工程月末仕掛品の加工費 = 円
- 第 2 工程月末仕掛品の前工程費 = 円
- 第 2 工程月末仕掛品の加工費 = 円
- 第 2 工程完成品総合原価 = 円